

(地Ⅱ74)

平成29年7月27日

都道府県医師会
学校保健担当理事 殿

日本医師会
常任理事 道永麻里



ヒアリに関する広報資料について（依頼）

今般、文部科学省より、国内各地でヒアリが発見されている現状に鑑み、環境省で作成した注意喚起のチラシなどを都道府県教育委員会に周知した旨、連絡がありました。

ヒアリが確認された場所の情報、見分け方、防除方法、刺された場合の対応および生態などの情報が環境省HPに掲載されております。（刺された場合、アレルギー症状が重篤な場合、アナフィラキシーショックを起こす可能性もあります）

貴会におかれましては、貴会関係の郡市区医師会ならびに学校医に対し、注意喚起いただきますよう、よろしくお願いいたします。

以上



事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 19 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課
各 国 公 私 立 大 学 事 務 局
大学を設置する各学校設置会社の学校担当事務局
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 事 務 局 御中
独立行政法人国立高等専門学校機構事務局
小中高等学校を設置する学校設置会社を所管する
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課
各都道府県・指定都市認定こども園主管課

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

ヒアリに対する広報資料について

ヒアリに関しては、すでに当課より平成29年7月14日付け及び同年7月19日付け事務連絡において、児童・生徒等への周知方をお願いしているところですが、今般、別添のとおり、環境省自然環境局野生生物課及び内閣広報室において、各都道府県環境主管部局宛て事務連絡を発出し、教育委員会等と連携の上情報の周知につき依頼した旨、内閣官房内閣広報室より連絡がございました。

つきましては、本件ご了解願うとともに、関係部局・機関と連携・協力の上、適切に対応いただきますようお願いいたします。

その際、別添事務連絡にありますように、内閣広報室及び環境省において、写真、地図、通報先等の情報を記載したチラシも作成しておりますので、あわせてご活用ください。

(本件担当)

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課保健管理係
TEL:03-5253-4111 (内線 2976)
FAX:03-6734-3794

別 添 1

事 務 連 絡

平成 29 年 7 月 19 日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

内閣官房内閣広報室

ヒアリに対する広報資料について（依頼）

国内各地でヒアリが発見されている現状に鑑み、注意喚起を行うためのチラシを内閣官房の協力の下、環境省において作成し、各都道府県環境担当部局に送付したところです。ついては、貴省におかれましても、都道府県及び市町村教育委員会等に配布いただきますようお願いいたします。

内閣官房内閣広報室

担当：宮元、前田

事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 19 日

各都道府県環境主管部局 御中

環境省自然環境局野生生物課
内閣広報室

ヒアリに関する普及啓発チラシの配布について（依頼）

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、7月13日付け事務連絡において、ヒアリの侵入及び定着の防止等のためのご協力を環境省よりお願いしたところですが、今般環境省にて学校向けにヒアリに関する普及啓発チラシ（小学生向け及び中学生・高校生・教員等向けの計2種類）を作成いたしました。

本チラシについては、本日付で文部科学省から各都道府県教育委員会等を通じて学校に対して周知が依頼されておりますので了知願うとともに、貴部局におかれましても、夏季休業期間に多くの児童生徒及び保護者等が集まりやすい施設等における周知について、ご協力願います。

また、内閣広報室及び環境省において、別途、写真、地図、通報先等の情報を記載したチラシも作成しておりますので、あわせてご活用ください。

<添付>

- ・普及啓発チラシ「ヒアリに注意」（小学生向け及び中学生・高校生・教員等向け）
- ・普及啓発チラシ「ヒアリに気をつけて」（上記含む全国民向け）

担 当
環境省自然環境局野生生物課
外来生物対策室 八元、三宅、知識
電 話:(03)5521-8344(直通)
ファックス:(03)3581-7090



事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 14 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課
各 国 公 私 立 大 学 事 務 局
大学を設置する各学校設置会社の学校担当事務局
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 事 務 局
独立行政法人国立高等専門学校機構事務局
小中高等学校を設置する学校設置会社を所管する
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課
各 都 道 府 県 ・ 指 定 都 市 認 定 こ ど も 園 主 管 課

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

ヒアリに関する周知について（依頼）

環境省自然環境局野生生物課より、別添のとおり各都道府県環境主管部局に対し平成 29 年 7 月 13 日付け事務連絡「ヒアリに関する対応について（依頼）」が発出されるとともに、当省に対し別紙のとおりヒアリに関する周知について依頼がありました。

つきましては、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、必要に応じて、都道府県・指定都市教育委員会におかれましては、城内の市区町村教育委員会及び所管の学校に対して、都道府県私立学校主管課及び構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれましては所轄の学校に対し、各都道府県・指定都市認定こども園主管課におかれましては所轄の認定こども園に対し、周知頂きますようお願いいたします。

<参 考>

ヒアリの確認状況，見分け方，防除手法，刺された場合の対応及び生態等につきましては，環境省 WEB サイトをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課保健管理係
TEL:03-5253-4111（内線 2976）
FAX:03-6734-3794

別 紙

事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 13 日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

環境省自然環境局野生生物課

ヒアリに関する周知について（依頼）

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっております。

つきましては、学校等に対して、ヒアリに関する情報を適切に周知いただくようお願いいたします。周知にあたり、必要な情報がありましたら、当課までご連絡ください。

なお、ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等については、WEBサイトをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

担 当

環境省自然環境局野生生物課

外来生物対策室 八元、三宅、知識

電 話:(03)5521-8344(直通)

ファックス:(03)3581-7090



6. これまでの報道発表について

- [illegible]

4. 情報の提供のお願い

ヒアは、送還者が陸・海空自衛隊、作業員によって拘束され、その後、この送還者や拘束された者など大団によって危険な生かす。送還者に送還が認められることから、一旦送還すれば拘束することは困難となるため、輸入監視により、早期発見、早期対応により送還に拘束を認めることが望ましいと見ます。

神戸港に接する、海外からの船舶が訪れるが、送還する船舶（船隻）においては同様にヒア輸入、輸出があります。

本商品が安全な状態で使用されることを確保するため、本商品と使用するほかの機器との互換性を確認された場合、管理区域の環境
など環境事務所にご連絡ください。

連絡先URL <http://www.city.ayabe.lg.jp/kyokashiki/>

ス、 α 、 β 、 γ と α の積を $\alpha\beta$ と表はす。則ち α と β の積を $\alpha\beta$ と表はす。

(ヒアリの写真) 全体は赤茶色で腹部が痛々しい赤色



発生地域が表示されます。

ヒアリを発見した場所及びコンテナの運搬作業を実施した場所



ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6月以降、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪で見つかります（平成29年7月18日現在）。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見つかっています。



特徴

- ・ 体長は2.5mm～6.0mmほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・ 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・ 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- ・ 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

アリ塚

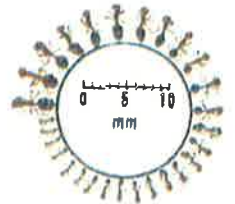


見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
 - ・ 働きアリの大きさは2.5mm～6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。
- 違う種類：黒いアリ、2.5mm以下の小さなアリ、6.0mm以上の大きなアリ

いろいろな大きさがいる



お願い

S.D. Porter, USDA-ARS

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

もしも、アリに刺されたら

- ・ ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- ・ 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

ちゅうい ヒアリに注意

ヒアリは、^{なんべいしゅっしん}南米出身の小さなアリです。

これまで^{にほん}日本ではみつかっていませんでしたが、
6～7月の間に、^{がつ}茨城、^{あいだ}東京、^{いばらき}神奈川、^{とうきょう}愛知、^{かながわ}愛知、^{あいち}愛知、
^{ひょうご}兵庫、^{おおさか}大阪でみつけられました。^{がいこく}外国からきたコン
^{なか}テナの中や、^{みなと}港の近くの地面にいました。

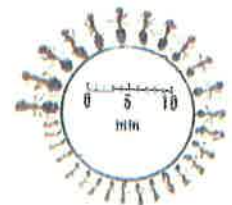


みわ かた 見分け方

- ・ ^{あかちやいろ}赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
- ・ ^{いろいろ}色々な大きさのアリが混じっている（2.5-6.0mm）。
- ・ ^{つち}土で塚を作って^{しゅうだん}集団で暮らす。

→ ^{ちゅうい}注意：塚をつつくと、^{つか}ワッと出てきて^で集団で^{しゅうだん}刺します。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

あやしいアリがいたら、^{ちか}近づかない、^{さわ}触らないようにしましょう。

さ アリに刺されたら

^{おとな}すぐに大人に相談^{そうだん}しましょう。

ヒアリだったら、^さ刺されると、^{いた}とっても痛いです。かゆみ、じんましん、^{いき}息が^{くる}苦しい、^{からだ}ふらふらするなど^{へんか}体の変化^でが出ることもあります。

先生方、保護者の方へのお願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリの駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚



ヒアリに気をつけて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。
もし発見しても、決して触らないでください！



ヒアリ FIRE ANT

大きさ 2.5mm~6.0mm

特徴

- カラダは赤茶色
- 腹部に2つのこぶ
- お尻に毒針

刺されると、強い痛みを伴いアレルギー症状がひどくなると重症化することもある。

ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

(環境省ホームページ)



ヒアリが作る大きなアリ塚



足の上のヒアリ

大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの地方環境事務所か都道府県の環境部局に通報を。

通報先

●●県 環境部 (例：東京都 環境局)

検索

もし、刺されて、少しでも異常を感じたら すぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります



さわるとあぶない。とてもいたい。
もし、さされたら、すぐに、おとなの人におしえてね。